



Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ・スローガン ～ 慌てることなく発展していこう ～
誰かのため、謙虚に活力のある奉仕活動を

会長 田中芳明 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（月3回）
幹事 小田光司 事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田中年度 第11回

通算第2756例会

令和3年12月2日

会長挨拶 第59代会長 田中芳明

皆様こんにちは！

本日はご講演頂く早船麻里様、埼玉県警察本部より鈴木真実様、岩槻ロータリークラブの例会にご出席頂き誠に有難うございます。

現在、コロナウイルスの新しい株、オミクロン株が世界的に流行し始めています。手洗い・うがい・換気をしっかりと行い、蜜をさけながら行動することにより感染防止につなげていただければと思います。

さて、本日の講演内容ですが最初にお話しいたします。交通事故によりお嬢様を亡くされた、非常に悲しいお話です。私は一度、講演をお伺いいたしましたが途中で涙が出てきてしまいました。それなのになぜ本日の卓話を企画し早船様をお願いしたかと言いますと、多分、岩槻ロータリークラブの平均年齢は色々なロータリークラブのなかで非常に若いクラブだと思います。仕事においては最前線で常に忙しく動いている方が多くいらっしゃいます。現在の世の中だと仕事においても生活においても、「車」と「携帯電話」は切っても切り離せない関係にあると思います。そして師走の時期になると生活、仕事と尚更気ぜわしくなります。運転が非常におろそかな状態になる場面が多くなると思います。

メンバーの皆様、自動車の運転免許証を取ったばかりのことを思い出していただければと思います。運転技術は未熟ですが交通ルールを必死に守りながら運転をしていたと思います。私はそうでした。今、思い出すと私は確か19歳か20歳の12月に運転免許を取り、運転の技術もないのにすぐに東京、浅草の友人宅まで運転していったおぼえがあります。埼玉県とは違い下町は道路が狭く人間の往来が多く非常に怖かった記憶があります。交通ルールを守らないといけないという気持ちで精一杯でした。しかし、その時の気持ちは運転の慣れと共になくなっていきました。人間は時間が経つにつれ運転に慣れていくと無意識のうちにいつの間にかスピードが出すぎていたり、一時停止をしっかりと止まらなかったり、無理やり割り込みながら運転したりしてしまいます。



悲しいことですがこれが現実だと思います。今一度、運転に対しての心構えをしっかりと持ち、交通ルールをしっかりと守り、車はとても便利で楽しい物であると同時に怖いものであるということを再認識することにより、悲しい事故が少しでも減っていくようにとの考えでこの例会を企画致しました。

幹事報告 幹事 小田光司

- 2024～2025年度ガバナー候補者の推薦についてのお願いが届いております。
 - インターアクト協議会のご案内が届いております。
2022年2月6日(日)13:00～15:30
埼玉県立越谷南高等学校をホストとする各学校オンライン参加(ZOOM)
 - 地区より地区大会の御礼と会員皆様に記念品(扇子・羊かん)が届いております。
 - 財団室NEWS2021年12月号が届いております。
 - ロータリーの友委員会、ロータリーの友事務所より2020-2021年度の事業報告が届いております。
 - さいたま市特別支援教育振興会から施設見学中止のお知らせが届いております。
 - 児童養護施設ホザナ園後援会から支援のお願いとホザナ園日より届いております。
 - 大宮北、大宮東、大宮北東ロータリークラブから週報と12月例会予定表が届いております。
- 以上8点よろしくお願いたします。



お客様紹介

埼玉県警察本部
犯罪被害者支援室
被害者相談・支援運用係
鈴木 真美 様



交通安全卓話

今回ご講演いただきます早船麻里（はやふねまり）さんは、平成30年5月、当時18歳だった次女の実希さんを交通犯罪により亡くされました。

実希さんは登校のため一方通行の道路上にある横断歩道を自転車で走行中、携帯電話で通話をし、制限速度を超過した運送会社のトラックにはねられ、心肺停止の状態ですべての証拠となり、5日後に亡くなりました。

実希さんは看護学生になりたてで、将来の夢に向かって歩み始めたばかりでした。

実希さんが生きていた証、実希さんの死を無駄にしないという想いから、交通安全運動活動に取り組み始めています。

本日は地域における犯罪被害者支援の発展や交通安全運動のためにと未だ多くのご負担を抱えておられる中、またご多忙中にもかかわらず、快くご講演を引き受けてくださいました。早船さん、よろしくお願い致します。

はやふね まり
早船 麻里 様
(あいの会 関東交通犯罪遺族の会)



これから刑事裁判の時に犯罪被害者支援制度を用いまして裁判に参加をしまして、その場で読ませていただいた意見陳述を読み上げます。その内容は、18歳で亡くなったミキがどのような子だったのか、ミキを亡くした私たち家族がどのような状況になってしまったのか、そして犯人である被告への私の当時の気持ちが書かれています。(中略)

被告人に罪の大きさをしっかり分かってもらう為に刑務所に行って罪を償い、自分が取り返しのつかない事をしてしまったと認識し続けて欲しい、そして二度と運転をしないでほしいと思い、被告人に厳重な処罰をお願いしましたが、判決は失効猶予が付くものになってしまいました。禁固3年、執行猶予5年です。執行猶予が付くという事は、一般の、私たちとなんら変わらない生活を今彼はしているはずですが。これまで被告人からはなんの謝罪も、なんの連絡も無いので、今、どのように生活しているかわかりませんが、小学生のお子さんと奥さんと3人で暮らしていると想像しております。

3年前、ミキは信号機のないT字路の交差点で、右側から来たトラックにはねられてしまいました。その日は雨だったのでミキは雨ガッパを着ていたのですが、そのフードが仇となってしまい目視がしにくい状態だったようです。ですが、その時のトラックの運転手があまりにもひどい状況でした。右手に携帯電話を持ち、通話しながらの運転でした。スピードも超過していました。助手席に補助の方がいましたが、止めることもなくそのまま走行していました。

事故当時、目撃者はいませんでした。トラックのドライブレコーダーがすべての証拠となりました。ミキをはねてしまった瞬間、被告人が車内で言った言葉は「かんべんしてくれよ」でした。後々、被告人は言い訳をしていましたが、私としては、ミキに対して「かんべんしてくれよ、なんで今飛び出してくるんだよ」というような意味で言ったんだと思います。

ミキは心肺停止の状態ですべての証拠となり、5日後に亡くなりました。私たちが駆け付けた時、処置の為に18歳の娘は髪を丸坊主にされ、まったく動かない状態でした。その日の朝までは普通の生活をして学校に向かった娘が数時間後に植物人間状態になってしまいました。病院側や看護師さん達からはとても良くして頂きましたが、今の医療ではどうする事も出来ず、事故から5日後にミキは亡くなりました。

ミキが事故で亡くなった後、私は人に会うのが怖くなり、今まで利用していた近所のスーパーへ買い物に行けなくなりました。ミキが犯罪を犯したわけでもないのに、人から見られたくない、ミキの事をいろいろ聞かれたくないと思い、車で遠くまで買い物に行っていました。

先日お墓参りに来てくれたミキのお友達に会いました。とてもありがたかったのですが、同時に、ミキはなりたくともなれなかった22歳の彼らを見ると、親としては「なぜここにミキがいないんだろう」という複雑な思いを抱えてしまいます。

一瞬の気のゆるみが、自分にとって、家族にとって大変なことになってしまいます。私たち家族のような思いをすることがないように、1件でも交通事故がなくなるよう、お話をさせて頂きました。本日はありがとうございました。

スマイルBOXより

メンバー(50音順)

荒井 治 12月もよろしくお祈りします。

小田光司 よろしくお祈りします。

小林佑次 よろしくお祈りします。

鈴木真樹 本日も宜しくお祈りします。

田中芳明 早船様、鈴木様、本日も忙しい中ありがとうございます。本日は宜しくお祈り致します。

田畑寛樹 皆様本日も宜しくお祈り申し上げます。

スマイル報告

本日のスマイル合計	11,000円
年間累計額	301,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
30	9	2	4	50.00%

リモート出席でのスマイル送金 埼玉りそな銀行岩槻支店 (普)1445466 岩槻ロータリークラブ

発行：会報・広報委員会 委員長 増岡昌行 副委員長 内藤 明 委員 菊地廣 中村 正 田畑寛樹 岡野育広